

# 授業時間割表

## 授業内容

令和6年度  
(2024年度)

群馬大学共同教育学部

# 教育基礎科目

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割 コード	クラス等	履修 区分	単位	学期	曜日	時限	聴講 年次	開設 大学	授業内容
教育の理念	教育原論	(一) 宇)上原	EB3000	ABC	必①	1	前前	月	1~2	1~	宇	我が国の教育を成り立たせている基本的な論理と、その歴史的な特徴について、基礎的な知識を与える。
		(二) 宇)和井内	EB3001	DEF	必①	1	前前	月	1~2	1~	宇	
		(三) 宇)上原	EB3002	GHI	必①	1	後前	月	1~2	1~	宇	
		(四) 宇)和井内	EB3003	JKL	必①	1	後前	月	1~2	1~	宇	
教職の意義	教職論	(一) 安藤	EB3004	JKL	必①	1	前前	月	1~2	1~	群	教職の意義や教員の役割等について考察する。
		(二) 安藤	EB3005	GHI	必①	1	前後	月	1~2	1~	群	
		(三) 安藤	EB3006	DEF	必①	1	後前	月	1~2	1~	群	
		(四) 安藤	EB3007	ABC	必①	1	後後	月	1~2	1~	群	
心身の発達	心身の発達と学習過程	— 宇)宮代・大島	EB3008	—	必①	1	前	集	—	1~	宇	児童・生徒の学習や発達に資する教育心理学の基礎的な知識や捉え方について講義する。具体的内容としては、学習理論と教授—学習方法、発達理論、測定と評価などについて触れる。
特別支援	特別支援教育基礎論	(一) 宇)斎藤・中村	EB3009	GHI	必①	1	前前	月	1~2	1~	宇	学習障害やAD/HD等を含めて、障害のある児童生徒に対する特別支援教育は、全ての教員が知っていなければならない事項である。障害の特性および個々の教育的ニーズなどを整理しながら、現代の特別支援教育の基礎的な事項を概説する。
		(二) 宇)斎藤・中村	EB3010	JKL	必①	1	前後	月	1~2	1~	宇	
		(三) 宇)斎藤・中村	EB3011	ABC	必①	1	後前	月	1~2	1~	宇	
		(四) 宇)斎藤・中村	EB3012	DEF	必①	1	後後	月	1~2	1~	宇	
	特別支援教育の実践と事例研究	(一) 阿尾	EB3013	JKL	必①	1	前前	木	1~2	1~	群	特別支援教の基礎的な理解を基に、特別支援学校や特別支援学級、通級指導教室、通常学級などで教育を受ける児童・生徒たちへの実践事例を紹介し、特別なニーズを有する児童・生徒に対する教師としての働きかけの在り方についての理解を深める。
		(二) 阿尾	EB3014	GHI	必①	1	前後	木	1~2	1~	群	
		(三) 阿尾	EB3015	DEF	必①	1	後前	木	1~2	1~	群	
		(四) 阿尾	EB3016	ABC	必①	1	後後	木	1~2	1~	群	
道徳教育	道徳教育授業論	(一) 宇)上原	EB3017	ABC	必①	1	前後	月	1~2	1~	宇	道徳科の特質や基本的な授業構造、指導方法等について、授業映像等を基に講義する。また、各学年段階で活用する教材を紹介し、小学校及び中学校における道徳科の授業づくりを行う。
		(二) 宇)和井内	EB3018	DEF	必①	1	前後	月	1~2	1~	宇	
		(三) 宇)上原	EB3019	GHI	必①	1	後後	月	1~2	1~	宇	
		(四) 宇)和井内	EB3020	JKL	必①	1	後後	月	1~2	1~	宇	
教育の方法	教育とICT活用	(一) 鈴木・紺谷	EB3021	DEF	必①	1	前前	木	1~2	1~	群	学校教育における情報通信機器の環境整備、活用方法、意義等について学ぶ。
		(二) 鈴木・紺谷	EB3022	ABC	必①	1	前後	木	1~2	1~	群	
		(三) 鈴木・紺谷	EB3023	JKL	必①	1	後前	木	1~2	1~	群	
		(四) 鈴木・紺谷	EB3024	GHI	必①	1	後後	木	1~2	1~	群	
教育相談	教育カウンセリングの実践と事例研究	(一) 岩瀧[非]	EB3025	ABC	必①	1	前前	木	1~2	1~	群	学校教育相談の理論を基盤とし、現在の学校現場が抱える教育相談的課題について、実践力を養う。
		(二) 岩瀧[非]	EB3026	DEF	必①	1	前後	木	1~2	1~	群	
		(三) 岩瀧[非]	EB3027	GHI	必①	1	後前	木	1~2	1~	群	
		(四) 岩瀧[非]	EB3028	JKL	必①	1	後後	木	1~2	1~	群	

# 国語分野

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割 コード	履修 区分	単位	学期	曜日	時限	聴講 年次	開設 大学	授業内容	
中学校 教科「国語」 に係る科目	国語学	日本語学概説A	小林(英)	EB3029	必②	2	後	水	1~2	1~	群	指示詞、音声など、話し言葉に関する様々なトピックを取り上げ、解説していく。
	国語学	日本語学概説B	宇)高山・小林(正)	EB3030	必②	2	前	木	7~8	1~	宇	日本語学の諸分野について、基礎的な事項を講義し、教員としての関わり方を考察する。
	国語学	文章表現	宇)高井・小林(正)・ 宇)高山	EB3031	必②	2	前	木	5~6	1~	宇	文章表現を行うために必要な作文技術を、講義及び演習を通して修得する。
	国語文学	日本文学概説A	宇)鈴木	EB3032	必②	2	後	木	5~6	1~	宇	近現代の日本文学に関する理解を深める。
	国語文学	日本文学概説B	藤本[非]	EB3033	必②	2	前	金	7~8	1~	群	日本の古典文学
	書道	書写法	永由	EB3034	必②	2	後	木	9~10	1~	群	硬筆・毛筆双方の技能を習得する。日中の名跡を臨書することで、書道史についても理解し、文字文化の伝承に対する関心を深める。

# 社会分野

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容	
中学校教科「社会」に係る科目	日本史	日本史概説	藤森	EB3035	必②	2	前	火	9~10	1~	-	日本の古代国家から、中世社会、近世の始まりまでを概観する。
	外国史	外国史概説A	宇)下田・今井	EB3036	必②	2	前	金	9~10	1~	宇	8世紀にカール大帝が、ヨーロッパに統一王国をつくったが、その後分裂し、ヨーロッパにおいては、中国や中東などと異なり、統一国家が成立することはなかった。なぜなのか。この問いを解くために、ヨーロッパ史を「棲み分け」という概念を使って講義する。
		外国史概説B	今井	EB3037	必②	2	後	金	1~2	1~	群	近世および近代の中国史を中心とする東アジア史を扱う。・同時代の日本のあゆみを意識すること、・中国と日本の社会構造の異同を念頭におくこと、・義務教育段階で学習することになる日本史関係の内容を外国史(東アジア史)の視点からさらに掘り下げること、の3つを意識し、日中関係史および中国史を政治、経済、文化など多角的視点から理解をすることを旨とする。
	地理学	人文地理学概論	関戸	EB3038	必②	2	後	火	5~6	1~	-	地域調査の手法について学ぶとともに、地域に関わる事象を理解し、地理的な見方・考え方を働かせて、地理的な課題について考える。中学校社会科・地理的分野における地域調査の手法と地域の在り方の授業を行うために、必要な技法と知識を修得するとともに、農業と食糧を題材として、系統地理的なアプローチによって課題を考察する。
		自然地理学概論	青山	EB3039	必②	2	後	金	5~6	1~	群	地形、気候、植生など多様な構成要素からなる自然環境と人びとのくらしとの関係について、身近な地域から海外諸地域の具体的事例に即しながら、地形図などの資料も活用しつつ理解を深めていく。地形の成り立ちを知り、地形と自然災害の間には密接な関係性があることを、過去の自然災害発生事例を取り扱いつつ確認していく。地理的な見方を通じた土地の履歴を理解することが、地域における防災や減災にも有効であることを確認し、防災教育のあり方などについても考えていく。
	法学・政治学	法学概論	齋藤	EB3040	必②	2	後	水	1~2	1~	-	個が尊重される社会をどう構築するかという課題を見据えつつ、法とは何か、ルールは守るべきか、憲法・民法・刑法それぞれの役割、自由と平等、統治機構、権力分立と人権・民主主義、地方自治、国連の目的・しくみ・役割、国際人権法と日本の人権状況といった法学上の基本問題を検討する。
	社会学・経済学	社会学概論	宇)小原・今井	EB3041	必②	2	前	木	5~6	1~	宇	身の回りの世界が、いかに社会全体の影響を受け、また影響を与えているか、社会学的な観点から分析することによって、社会学的な考え方を身につける。より具体的には、社会学の主要な二つの見方、すなわち方法論的個人主義(要素還元論)と方法論的全体主義(システム論)それぞれの観点から、いじめという社会現象がどのように分析できるか紹介する上で、二つの見方になじんでもらった上で、現代や過去の様々な社会現象をとりあげ、ともに分析していく。
	哲学・倫理学・宗教学・心理学	哲学概論	決定次第 連絡予定	EB3042	必②	2	後	集	-	1~	宇	「哲学とはなにか?」という素朴な問いに対して、「その問いこそが常にすでに哲学である」という、いかにも哲学的な答え方が可能である。西洋哲学史を概観した上で、とりわけ近代哲学者たちの議論を紹介しながら、主に次の二つの問いに迫る。第一に、哲学において「考える」ということはどのようなことを明らかにすること、第二に、「自由と責任」という概念に軸に、「いかに生きるべきか」という、古くかつ新しい哲学的問いを探求することである。
		倫理学概論	小谷	EB3043	必②	2	前	木	9~10	1~	群	基礎的な倫理学的思考法の涵養と、倫理学史の理解を主目的とし、それらを現代社会および学校現場における諸問題に応用していく。講義では倫理学者の基本的な議論の紹介に加え、現代的なトピックを取り上げ、グループワークを通じて倫理学的思考法を習得していく。その際、関連論文やニュース記事をその都度参考資料として用いることで、多角的・多面的に物事の価値を吟味する能力を養っていく。
	分野専門科目	日本史	日本史特講	中村[非]・藤森・深澤 [非]・築瀬[非]	EB3044		2	後	金	7~8	1~	-
社会学・経済学		社会学特講	坂本 [非]	EB3045		2	後	金	3~4	1~	-	社会学は、異なる価値観を持った人が多数集まって形成されるこの社会を解き明かす学問である。そのためテーマは多岐にわたるが、特に結婚、家族、ジェンダー、労働、貧困をめぐる現代日本の現状と課題について社会学的視点からアプローチする。多様性を理解し、自分とは異なった環境にいる人への想像力を備え、論理的に思考する能力の獲得をめざす。

## 英語分野

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容	
中学校教科「英語」に係る科目	英語学	英語学入門	山田	EB3046	必②	2	前	木	9~10	1~	群	現代言語学・英語学の基本的な考え方、英語の音声の仕組み（音声学、音韻論）、英文法（形態論/語形成論、統語論、意味論、語用論）、英語の歴史の変遷（英語史）、国際共通語としての英語（社会言語学）、ことばの獲得と学習（第一言語獲得論、第二言語習得・学習論）の基礎概念を概観し、ことばの様々な側面に対する理解を深め、将来授業を行う際に役立つ知識・技能を修得することである。
	英語文学	英語文学入門A	宮本[非] ・金田	EB3047	必②	2	前	集	-	1~	群	アメリカ文学について、文学史に沿って歴史や文化のコンテキストを学びながら、実際の文学作品（一部抜粋）や映像作品を見て、アメリカ文学や文化に対する理解を深め、同時に英語力の向上も目指す。
		英語文学入門B	金田	EB3048	必②	2	前	木	7~8	1~	群	さまざまな時代や種類のテキストを取り上げ、諸々の事象を考察しながら、文学批評の方法を学ぶ。
	英語コミュニケーション	英作文Ⅰ	清水[非] ・渡部	EB3049	必②	1	前	金	7~8	1~	-	英作文演習を中心に、英語によるディスカッションや口頭発表を合わせた技能統合型学習を進め、英語の表現力と理解力（読解力）の涵養と学修指導上のポイントの理解をはかる。
		英作文Ⅱ	清水[非] ・渡部	EB3050	必②	1	後	金	7~8	1~	-	「英作文Ⅰ」に引き続き、英作文演習を中心に、英語によるディスカッションや口頭発表を合わせた技能統合型学習を進め、英語の表現力と理解力（読解力）の涵養と学修指導上のポイントの理解をはかる。
	異文化理解	異文化理解と言語教育	渡部	EB3051		1	前	金	3~4	1~	-	異文化コミュニケーションに関わる理論を学び、英語科教材に描かれている「異文化」について捉え、英語による表現力への理解を深める。またバイリンガリズムや英語教育と日本語教育の視点から、英語教育がいかに日本における多文化共生に資することができるかを考える。
		言語文化論Ⅰ	田中(一)	EB3052		1	後	木	7~8	1~	-	言語学の基礎を学びながら、言語の構造と機能を理解することを通して、言語と文化に対する認識を深める。
		言語と世界	三原	EB3053		1	後	火	5~6	1~	-	諸外国と日本の文化や歴史、思想等についての相違を考察し、異文化コミュニケーションの課題等を言語化することを学ぶ。授業回ごとにテーマを設置し、教員が講義を行うが、受講者自身も随時、調査・発表・小レポート作成等を行う。

## 数学分野

科目分野	授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容	
中学校教科「数学」に係る科目	代数学	代数学概論	大下	EB3054	必②	2	後	金	9~10	1~	群	学校教育における算数・数学の基礎である「整数」について学ぶ。
		代数学基礎Ⅰ	宇)鈴木・木下	EB3055	必②	2	前	金	5~6	1~	宇	行列に関する基本事項（演算、基本変形、行列式等）について、演習を交えながら講義する。
		代数学基礎Ⅱ	石井	EB3059		2	後	木	5~6	1~	-	線型空間と線型写像に関する基本事項（基底、表現行列、固有値、固有ベクトル、対角化可能性等）について、演習を交えながら講義する。
幾何学	幾何学概論	山本	EB3056	必②	2	前	金	9~10	1~	群	集合の基本的性質を整理したあと、数学でも用いられる論理を学ぶ。さらに、無限集合の濃度の概念について解説する。	
解析学	解析学概論	宇)安達・照屋	EB3057	必②	2	前	火	3~4	1~	宇	この授業では、主に微分法についての講義と演習を通し、極限や微分の計算力を養い、解析学の基礎を身につける。	
	解析学基礎Ⅰ	照屋	EB3058	必②	2	後	水	1~2	1~	群	積分法における区分求積法に基づく定積分を学び、広義積分を導入する。また二変数関数における偏微分法とその応用を学ぶ。	

# 理科分野

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容	
中学校教科「理科」に係る科目	物理学	基礎の物理学	宇)夏目	EB3060	必②	2	後	水	1~2	1~	宇	物体に働く力やそれによる運動を講義と演習をとおして学ぶ。
	物理学実験	基礎物理学実験	寺嶋	EB3061	必②	1	後	金	5~7	1~	-	基礎的な物理学実験。(重力加速度、ダイオードと抵抗、熱の仕事当量など)
	化学	基礎の化学	宇)南	EB3062	必②	2	前	金	5~6	1~	宇	化学分野の基礎となる、原子分子及び結晶の構造、熱力学、酸塩基、酸化還元といった内容を、身近な物質・現象と結び付けて学ぶ。
		化学	日置・岸岡	EB3063	必②	2	後	金	1~2	1~	群	基礎の化学の授業を踏まえ、中学校、高等学校の単元や実生活における化学の関わりを意識しながら無機化学、分析化学、有機化学、高分子化学に関する各論について基本的事項を概説する。
	化学実験	基礎化学実験	日置・岸岡	EB3064	必②	1	後	木	7~9	1~	-	基礎的な化学実験。(コンピュータ活用を含む化学実験)
	生物学	基礎の生物学	佐野・佐藤(綾) ・宇)井口	EB3065	必②	2	前	木	5~6	1~	群	細胞学、生化学、分子生物学、遺伝学、進化学、分類学、生態学の基礎
	生物学実験	基礎生物学実験	佐藤(綾)・佐野	EB3066	必②	1	前	木	7~9	1~	-	基礎的な生物学実験。(コンピュータ活用を含む生物学実験)
	地学	基礎の地学	宇)瀧本	EB3067	必②	2	後	木	5~6	1~	宇	幅広く地球惑星科学の基礎を学ぶ。
地学実験	基礎地学実験	岩崎・佐々木	EB3068	必②	1	前	金	7~9	1~	-	基礎的な地学実験。(岩石の観察、気象観測など)	

# 技術分野

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容	
中学校教科「技術」に係る科目	木工加工	材料加工学基礎	小熊	EB3069	必②	2	後	金	7~8	1~	群	技術科及び工業科の指導に必要な木材及び木質材料の性質、木材の加工に関する理論
		材料加工学基礎演習	小熊	EB3070	必②	1	前	金	5~6	1~	-	技術科及び工業科の指導に必要な木工手工具・電気工具の調整、使用法及び板材の加工法演習
	栽培	生物育成学	武井[非]	EB3071	必②	2	前	木	5~6	1~	-	野菜の発達生理と栽培技術
		生物育成学演習	武井[非]	EB3072	必②	1	前	木	7~8	1~	-	野菜、草花などの栽培を中心とした演習
	中学校指導法	中等技術科指導法A	宇)丸山	EB3073	必②	2	後	木	5~6	1~	宇	技術教育の歴史、社会背景、学習指導要領の変遷
分野専門	技術分野	工業材料	関口[非]	EB3074		1	後	火	5~6	1~	-	工業材料(金属、セラミックス、高分子、複合材料)の性質と用途

# 音楽分野

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容		
中学校教科「音楽」に係る科目	ソルフェージュ	ソルフェージュ	西田	EB3075	必②	1	前	金	7~8	1~	-	リズムや視唱の実践	
	声楽	声楽 A	山崎	EB3076	必②	2	前	金	5~6	1~	-	合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む基礎的な声楽演習	
		声楽 B	山崎	EB3077	必②	2	後	金	1~2	1~	-	基礎的な声楽演習	
		日本の伝統的な歌唱	鮎沢[非]	EB3078	必②	2	後	集	-	1~	-	長唄三味線を中心とした日本の伝統的な歌唱演習	
	器楽	器楽 A	伊東・菅生	EB3079	必②	2	前	火	3~4	1~	-	ピアノの伴奏法および和楽器演習の基礎的な実技演習	
		器楽 B	菅生	EB3080	必②	2	後	火	9~10	1~	-	学校音楽に必要な基礎的・基本的な器楽の知識・技能の習得。リコーダー、撥弦楽器、和楽器等の器楽実習。	
		合奏 I	菅生	EB3081	必②	1	前	火	9~10	1~	-	吹奏楽などの様々な形態のアンサンブル合奏の講義・演習を通して、合奏に関する基礎知識、基本的な演奏技術や指導法を学ぶ。	
	音楽理論・作曲法・音楽史	音楽基礎実践	西田	EB3082	必②	2	後	金	7~8	1~	群	楽典を中心とした実践的な音楽理論	
	分野専門科目	音楽分野	ソルフェージュ応用	西田	EB3083		1	後	金	5~6	1~	-	高度なリズムや視唱の実践
			和声法 I	西田	EB3084		1	前	木	5~6	1~	-	属7までの和声法
和声法 II			西田	EB3085		1	後	木	5~6	1~	-	ドッペルドミナントまでの和声法	
管弦打楽器演習 (一)			菅生	EB3086		1	前	木	5~6	1~	-	管弦打楽器の基礎的な実技演習	
管弦打楽器演習 (二)			菅生	EB3087		1	前	木	9~10	1~	-		
管弦打楽器演習 (三)			菅生	EB3088		1	後	木	5~6	1~	-		
管弦打楽器演習 (四)			菅生	EB3089		1	前	集	-	1~	-	オーケストラ活動を通じた管弦打楽器の演習	
管弦打楽器演習 (五)			菅生	EB3090		1	後	集	-	1~	-		
ピアノ演習 (一)			伊東	EB3091		1	前	火	7~8	1~	-	ピアノの基礎的な実技演習	
ピアノ演習 (二)			伊東	EB3092		1	前	水	3~4	1~	-		
ピアノ演習 (三)			伊東	EB3093		1	前	木	9~10	1~	-		
ピアノ演習 (四)			伊東	EB3094		1	後	火	7~8	1~	-		
ピアノ演習 (五)			伊東	EB3095		1	後	水	3~4	1~	-	ピアノ演奏に必要な技術の習得	
ピアノ演習 (六)			伊東	EB3096		1	後	金	3~4	1~	-		
合唱 (一)			山崎	EB3097		1	前	木	7~8	1~	-	広範囲の合唱演習	
合唱 (二)			山崎	EB3098		1	後	木	7~8	1~	-	広範囲の合唱演習	

## 美術分野

科目区分		授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容
中学校に係る科目「美術」	絵画	表現基礎〔絵画〕	喜多村・宇) 株田	EB3099	必②	2	前	金	9~10	1~	群	絵画分野の造形表現に関する基礎演習
	彫刻	表現基礎〔彫刻〕	林	EB3100	必②	2	前	火	9~10	1~	群	彫刻分野の造形表現に関する基礎演習
	デザイン	表現基礎〔デザイン〕	宇) 梶原・齋江	EB3101	必②	2	後	金	9~10	1~	宇	デザイン分野の造形表現に関する基礎演習
	工芸	表現基礎〔工芸〕	宇) 松島・林	EB3102	必②	2	後	木	5~6	1~	宇	工芸分野の造形表現に関する基礎演習
		工芸A	平岩[非]	EB3103	必②	1	通	集	-	1~	-	陶芸分野の制作実習
分野専門科目	美術分野	日本美術史概論	市川	EB3104		2	後	水	1~2	1~	-	先史・古代から現代までの日本美術の流れについて、鑑賞教育と関連付けながら講義する。

## 保健体育分野

科目区分		授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容
中学校に係る科目「保健体育」に	体育実技	陸上競技	中雄	EB3112	必②	1	前	金	7~8	1~	-	陸上競技の様々な種目の特性及び指導法を学ぶとともに、自らの技能の向上を図り、指導力を身につける。
		ダンス	木山	EB3113	必②	1	前	木	7~8	1~	-	ダンスの特性や基礎的基本的技能について学ぶとともに、中学校を中心とする指導法について講義、実技をまじえ習得を目指す。
		器械運動	新井	EB3114	必②	1	前	金	1~2	1~	-	器械運動の技術および指導法について学習を行う。また、技能の向上および指導法の実習を行う。
		体育原理・体育心理学・体育経営管理学・体育社会学・体育史・運動学	運動学	中雄	EB3115	必②	2	後	火	1~2	1~	-
分野専門科目	保健体育分野	運動方法論	小山	EB3116		2	後	木	5~6	1~	-	各種スポーツの指導方法及びトレーニング方法について学習する。
		解剖生理学	島	EB3117		2	後	木	7~8	1~	-	身体運動を学習するための基礎となる解剖学、生理学の知識を身につける。
		野外実習A	中雄・木山・田井・島	EB3118		1	後	集	-	1~	-	野外における、様々な自然体験を行う上での基礎的知識と技能を身に付ける。



## 家政分野

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容	
中学校教科「家庭」に係る科目	家庭経営学	家庭経営論	宇)	EB3105	必②	2	後	水	1~2	1~	宇	家庭科教育の背景学問である家政学や家庭経営学について考察する。また、家庭科の教育内容としての家庭経営に焦点をあて、社会の変化とのかかわりで家庭生活の変遷をたどり、家庭経営における現代生活の課題を検討する。
	被服学	被服構成実習 I	小林[非]	EB3108	必②	1	後	集	-	1~	-	被服製作に関する実習
	食物学	食生活論	町田	EB3106	必②	2	後	金	9~10	1~	群	食生活と健康について考え、食物と栄養の概略を学ぶ。
		調理実習 I	町田	EB3109	必②	1	後	金	5~7	1~	-	健全な食生活を営むための実践力・指導力を養うとともに、調理実習の進め方を学ぶ。
		栄養学	町田	EB3110		2	後	水	3~4	1~	-	食物と栄養について食品化学・生化学的な面から基礎を学ぶ。
	住居学	住生活論	田中(麻)	EB3107	必②	2	前	金	5~6	1~	群	住居領域の内容の基本となる、日本の住まいについて基本的な知識を習得する
住環境論		田中(麻)	EB3111		2	後	集	-	1~	-	住居と地域社会との関わりについて様々な視点から学ぶ。	

## 特別支援教育分野

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容	
特別支援学校免許に関する科目	基礎理論	特別支援教育総論	木村	EB3128	必②	2	前	金	5~6	1~	-	特別支援教育教員養成課程の基本となる講義である。障害について、その種類・程度の理解だけでなく、障害の意味するところの社会的・文化的・歴史の変遷を理解したうえで、障害種別によらない教育的ニーズに基づく教育とは何か等を概説する。
	知的(心理)	知的障害児の心理・生理・病理	吉野	EB3129	必②	2	前	月	9~10	1~	-	知的障害児の心理的特性、解剖・生理について学ぶ。さらに、幼児期から思春期にかけての子どもたちの成長について学習し、知的障害をきたす疾病についての理解を深める。
	知的(方法)	知的障害児教育課程・指導法	木村	EB3130	必②	2	前	集	-	1~	-	特別支援教育における教育課程の考え方や学習指導要領の記載内容について理解し、知的障害のある子どもたちの指導の考え方や教育課程の編成の方法について知る。
	肢体(心理)	肢体不自由児の心理・生理・病理	吉野	EB3131	必②	2	後	木	7~8	1~	-	肢体不自由が児童生徒に及ぼす心理的影響について学習し、肢体不自由をきたす疾病についての理解を深め、適切な肢体不自由児の支援を行うための基礎知識および肢体不自由教育の特色・教育内容について学ぶ。
	聴覚(心理・方法)	聴覚障害教育概論	金澤	EB3133	必②	1	後	金	9~10	1~	群	聴覚障害児教育のあり方について、心理・生理・病理的な理解、言語獲得、教育課程・指導法などの概説を行う。
	領域以外(心理・方法)	発達障害教育概論	霜田	EB3132	必②	2	後	火	5~6	1~	-	発達障害児における診断基準ならびに認知・行動特性への理解とともに障害特性に基づく支援方法を理解する。

## 教育分野

※1 「教育心理分野」に同一名の科目があります。必ず所属する専攻の科目を履修登録し、単位を修得してください。

科目区分	授業科目名	備考	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容
教育 科目 展開	教育分野		山崎(雄)・ 新藤・鈴木	EB3119	必②	2	後	金	9~10	1~	群	「教育」という現象を研究するにあたり、どのようなアプローチがあるのかを、関連諸学の成果や方法論をふまえ、初学者向けに講ずる。
	学校教育原論	教育分野 ※1参照	田村・川野	EB3120	必②	2	前	木	5~6	1~	-	学校教育をめぐる諸課題(教科指導、生徒指導、教育相談、学校経営等)について、現場の状況を具体的に踏まえながら論じる。

## 教育心理分野

※2 幼稚園免許取得の場合は、「選択科目」の科目を履修登録し、単位を修得してください。

※3 「教育分野」に同一名の科目があります。必ず所属する専攻の科目を履修登録し、単位を修得してください。

科目区分	授業科目名	備考	担当教員	時間割コード	履修区分	単位	学期	曜日	時限	聴講年次	開設大学	授業内容
分野 専門 科目	教育心理分野		音山	EB3121	必②	2	後	木	5~6	1~	群	心理教育統計法のうち、基礎統計領域(正規分布と相対的位置、回帰、母集団と標本、統計的検定と効果量の基本的考え方、検定は2要因分散分析、カイ2乗検定程度まで)を扱う。
	保育内容の指導法(人間関係)	教育心理分野 ※2参照	大島	EB3122		2	後	金	7~8	1~	-	領域「人間関係」の意義や内容について心理学的観点から学ぶ。
	学習心理学		佐藤(浩)	EB3123			前	金	5~6	1~	-	学習・記憶心理学の基礎を学ぶ。
	幼児理解の心理学	教育心理分野 ※2参照	大島	EB3124		2	前	火	5~6	1~	-	乳幼児の心の発達について学ぶ。
	保育内容の指導法(言葉)	教育心理分野 ※2参照	佐藤(浩)	EB3125		2	前	月	7~8	1~	-	乳幼児期の言語発達について心理学の成果を中心に学ぶ。
	学校教育原論	教育心理分野 ※3参照	川野・田村	EB3126	必②	2	前	木	5~6	1~	-	学校教育をめぐる諸課題(教科指導、生徒指導、教育相談、学校経営等)について、現場の状況を具体的に踏まえながら論じる。
	教育心理学実験A		音山・大島	EB3127		2	後	木	7~10	1~	-	心理学の観察法、各種検査等について学ぶ

## 総合教職科目

科目区分	授業科目名	担当教員	時間割 コード	履修 区分	単位	学期	曜日	時限	聴講 年次	開設 大学	授業内容表
総合教職科目	教育現場体験学習	教育実習委員会	EB3134	必①	1	通	集	-	1~	-	公立小学校又は中学校に出向いて学校教育活動の一端に携わる体験をする。

## 選択科目

※1 「教育心理分野」に同一名の科目がありますが、必ず「選択科目」の科目を履修登録し、単位を修得してください。

科目区分	授業科目名	備考	担当教員	時間割 コード	履修 区分	単位	学期	曜日	時限	聴講 年次	開設 大学	授業内容表	
幼稚園 免許 教諭 関係	幼児の健康・運動		中雄	EB3135		1	後	金	5~6	1~	-	幼児期の発育発達の特徴や、それにとまなう運動能力の発展について学習する。	
	領域に関する 専門的事項 (幼稚園)		大島	EB3136		1	後	金	5~6	1~	-	幼稚園教育要領に示された領域「人間関係」のねらい及び内容を踏まえ、幼児期を中心に人間関係の特徴について主に発達心理学的な視点から学ぶ。特に社会性の発達に焦点を当て、「人と関わる力」を培う過程についてについての講義を行う。	
	幼児と環境		安藤	EB3137		1	後	火	9~10	1~	-	幼児にとっての環境の意味や環境を通して行う教育の意義等について考察する。	
	幼児と言葉		河内	EB3138		1	後	火	9~10	1~	-	幼稚園教育要領における領域「言葉」のねらい及び内容を理解し、幼児期の言葉の学問的背景と基礎的知識を学ぶ。	
	保育内容の 指導法(幼稚園)	保育内容の指導法 (健康)		永井[非]	EB3139		2	前	火	3~4	1~	-	幼稚園教育要領における領域「健康」についてその内容や意義について実践的に学ぶ。
		保育内容の指導法 (言葉)	※1参照	佐藤(浩)	EB3140		2	前	月	7~8	1~	-	乳幼児期の言語発達について心理学の成果を中心に学ぶ。
	幼児理解の理論 ・教育相談	幼児理解の心理学	※1参照	大島	EB3141		2	前	火	5~6	1~	-	乳幼児の心の発達について学ぶ。